

第2章 基本計画

第1節 生涯学習の環境整備

◎施策分類 「ボランティア活動の促進」

1 現 状

本町では、ボランティア活動の機会充実を図るため、青少年育成員・しらぬかジュニアボランティアの活動支援や、学びの支援ボランティア講師派遣など、環境の整備に取り組んでいます。

町民アンケートでは、多くの町民がボランティア活動に参加したことがあると答えており、今後についても各年代にわたって意欲的な回答が多く見られます。特に「スポーツや文化・子ども会などを支援する活動」、「地域の伝統文化やお祭りなどを守り育てる活動」、「学校を支援する活動」など、地域貢献の意識が高いことがわかります。

2 課 題

- ボランティア講師の発掘を継続的に行っていくことが必要です。
- ボランティア活動の実践内容を積極的に紹介し、町民の関心を高める必要があります。

3 目 標

「ひとり1ボランティア」をめざして

- 町民の意欲を実践につなげる、ボランティア活動を行いやすい環境整備を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
ボランティア活動の 奨励及び機会の提供	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア講師の活用及び情報提供・青少年ボランティアの活動推進・青少年育成員の活動支援

◎施策分類 「まちぐるみ運動の推進」

1 現 状

本町では、各行政機関と連携し「三愛運動」や「エコ&クリーンしらぬか」等の「まちぐるみ運動」を、まちづくり・地域づくりにつながる活動として展開し、生涯学習活動の活性化に努めています。

また、行政職員による出前講座は、まちづくりへの理解や参画意識を高める学習機会として、町内会や団体の研修などに利用されています。

町民アンケートでは、「まちぐるみ運動」に対する意識は高く、さまざまな運動が実践されていることから、今後も継続して推進する必要があります。

2 課 題

○より一層の活性化を図るため、各行政機関と連携し、継続した啓発及び奨励が必要です。

3 目 標

「三愛運動のさらなる展開」をめざして

○まちぐるみ運動の活性化を図る啓発・奨励事業を継続的に推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
環境と支援体制の整備	・まちぐるみ運動の奨励・実践
行政と町民が連携した学習機会の提供	・行政職員による出前講座の実施
まちづくりに関する意識啓発と情報提供	・学習情報の収集及び提供 ・学習相談への対応

◎施策分類 「社会教育の計画的推進」

1 現 状

本町では、事業の企画や施設運営の充実に生かすため、各種研修会へ参加を促進し、社会教育行政職員の資質向上に努めています。

また、社会教育委員は、社会福祉センター運営審議会委員、公民館運営審議会委員としても、それぞれの立場から、事業計画や施設運営に町民の意見を反映し、社会教育事業の推進に取り組んでいます。

町民アンケートでは、多くの町民が、学習や活動を進めていくためには「だれでも気軽に参加できるような内容の学級や講座を増やす」ことが環境整備として必要であると回答しています。

2 課 題

- より多くの研修機会を確保し、委員や職員の資質向上を図る必要があります。
- だれでも気軽に参加できる充実した社会教育事業の提供が必要です。

3 目 標

「町民の学習意欲向上」をめざして

- 担当職員の資質向上を図るとともに、管内や道の関係機関との連携を深め、質の高い社会教育活動を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
研修事業への参加促進	<ul style="list-style-type: none">・ 職員の研修派遣・ 社会教育委員及び公民館運営審議会委員としての研修派遣
学習活動を支援するための体制整備	<ul style="list-style-type: none">・ 社会教育団体の登録・支援・ 社会教育関係機関への加盟・ I C Tを活用した情報提供

◎施策分類 「社会教育施設の整備・充実」

1 現 状

町民の自主的な学習活動を推進するため、社会教育施設の適正な維持管理を行い、利用しやすい施設づくりに取り組んでいます。また、施設の老朽化が進む中、町民が快適に施設を利用できるよう、計画的な補修や改修に努めています。

町民アンケートでは、学習や活動を進めていくために必要な環境整備として「文化施設・スポーツ施設を充実させる」ことが施設の整備・充実における社会教育の推進に重要な視点であるとして回答しています。

2 課 題

- 社会福祉センターの改築に向けた構想を進めていく必要があります。
- 公民館施設の長寿命化を図る改修と保全が必要です。
- 特に縫別自然の家の老朽化が著しいことから適切な維持管理が必要です。

3 目 標

「町民の学習や活動を活性化する安全で快適な施設」をめざして

- 適切な補修・改修を計画的に進め、多様なニーズに対応した利用者にやさしい施設づくりを推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
施設の適正な保全と計画的な改修	・社会福祉センターの管理運営 ・縫別自然の家の管理運営 ・公民館の管理運営
社会福祉センターの改築	・社会福祉センター改築の構想

第2節 社会教育の活動

◎施策分類 「家庭教育・地域教育支援の充実」

1 現 状

家庭の教育力の向上を図るため、学校や認定こども園等で家庭教育学級を開設していますが、参加者は特定の保護者に限定されており、講座内容を含めて検討が必要になっています。また、本町の子どもたちは、全国の子どもたちに比べ、授業時間以外で勉強する時間が短く、スマートフォン、ゲームなどの情報端末機器を使用する時間が長いという調査結果（全国学力学習状況調査）があり、家庭でのルールづくりが求められています。

地域教育支援では、子ども会活動の支援に取り組んでいますが、少子化等の影響により、子ども会の活動が縮小・廃止されているケースも増えております。

町民アンケートでは、子どもたちを健やかに育むためには、地域においても「社会におけるルールを指導する」など、子どもたちの教育を支援していくことが必要であると多くの町民が回答しています。

2 課 題

- 子どもたちに基本的な生活習慣を定着させる家庭教育支援や保護者への学習機会の提供が必要です。
- 学習方法の提案や形態の見直しを行い、多くの方が参加できるよう事業の工夫が必要です。
- 地域で子どもを見守り、育てる取組が必要です。

3 目 標

「子どもたちの基本的な生活習慣の定着」をめざして

- 子どもたちの健やかな成長に役立つ学習機会の提供、情報の提供をとおして、家庭教育の支援を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
家庭教育支援の推進	・ 子育ての手引き「えがお」の配付 ・ 家庭教育についての学習機会の提供
関係機関との連携による学習・活動機会の充実	・ 白糠町地域子ども会育成連絡協議会の活動支援 ・ 関係機関と連携した事業の実施

◎施策分類 「青少年健全育成事業の推進」

1 現 状

本町では、ふるさと未来塾など、事業を継続して展開するとともに、健やかな青少年を育むため、様々な青少年健全育成事業を実施しています。

また、青年交流会では、各青年団体が連携し、まちづくりにつながる新たな取組を行うなど、主体的な活動が行われています。

町民アンケートでは、多くの町民が、子どもたちを健やかに育むために、「家庭教育の充実」とともに「青少年指導者の育成と資質の向上」が必要であると回答しています。

2 課 題

○学校や家庭・地域及び関係機関・団体との連携を深め、事業内容の更なる充実が必要です。

○地域活動に参画する青少年のリーダーの育成と、その意識の醸成が必要です。

3 目 標

「次代を担う青少年の健やかな成長」をめざして

○地域の大人が連携・協力し、青少年の多様な体験活動を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
学校・家庭・地域が一体となる健全育成の展開	<ul style="list-style-type: none">・青少年育成センターの運営・青少年育成員連絡協議会への支援・社会を明るくする運動への支援・青少年健全育成事業の推進
青少年の健やかな育ちを促す体験活動や学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none">・青少年の体験活動機会の充実・青少年のふるさと学習機会の充実
地域づくりの担い手となる青少年の育成	<ul style="list-style-type: none">・青年活動への支援・青少年ボランティアの実施・はたちのつどいの開催（実行委員会への支援）

◎施策分類 「高齢者教育の充実」

1 現 状

本町では、高齢者大学である白洋大学を開設して生きがいつくりに取り組んでおり、健康についての学習や特殊詐欺の対処方法、交通安全についての学習など、時代の変化に沿った学習会を実施しています。また、公民館講座やスポーツ教室等では、高齢者が参加しやすい様々な学習機会を提供しています。

町民アンケートでは、60歳以上の多くの町民が、学習や活動を通して身につけた知識・技術や経験を「人生を豊かにする」、「健康維持・増進に役立てる」ことに生かしていると回答しています。

2 課 題

○高齢者を取り巻く環境に対応する学習の提供が必要です。

3 目 標

「生きがいを持ち豊かに生きる高齢者」をめざして

○高齢者の学習ニーズを把握し、時代の変化に対応した学習機会を提供します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
高齢者の生きがいつくりにつながる学習機会や情報の提供	・ 高齢者大学の開設 ・ 各種事業の情報提供
高齢者の社会参加活動の奨励と促進	・ 高齢者大学と他団体との交流 ・ 高齢者によるボランティア活動の奨励

◎施策分類 「成人教育の充実」

1 現 状

本町では、公民館講座を開設し、各種の学習機会を提供しています。学習ニーズの多様化とともに、講師の確保など様々な条件や制約があり、講座企画上の課題となっています。

町民アンケートでは、「だれでも気軽に参加できるような内容の学習や講座を増やす」ことを希望する町民が多く、生活や地域課題を的確に把握し、事業を実施する必要があります。また、年代によって関心のある分野が異なるため、各年代のニーズに対応できる内容、時間や場所の工夫に加え、多くの町民が参加したくなる魅力ある学習機会を検討する必要があります。

2 課 題

- 身近で気軽に参加できる学習内容、方法などの検討が必要です。
- 地域の人材や素材、団体等の活動を生かした講座の開設が求められています。
- 地域課題の解決に向けた学習機会の提供が必要です。

3 目 標

- 「地域づくりやまちづくりへの参画意識の醸成」をめざして
- 地域課題をとらえた地域づくり・まちづくりにつながる学習活動を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
学習ニーズ、地域課題、生活課題の把握	<ul style="list-style-type: none">・学習アンケートの実施・社会教育関係団体、文化団体、サークルとの連携・地域情報の収集整理・他市町村、各種団体の活動情報収集
地域の人材、素材を生かした特色ある学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none">・生活、地域、趣味に関する多様な学習機会の提供
関係機関・団体との連携	<ul style="list-style-type: none">・各行政機関、各種団体との連携や講座の開設

◎施策分類 「読書機会の充実」

1 現 状

公民館図書室では、読書活動を支援するため、子どもから高齢者まで幅広く利用される社会教育施設として、情報提供、開催イベントの内容などを工夫し、図書室機能やサービスの充実、読書活動や学習活動の支援に努めています。また、読書事業の取組について工夫をするとともに、「白糠町子ども読書活動推進計画」に基づき、保護者への働きかけや、学校、認定こども園等との連携を深め、子どもたちが本に触れる機会の拡充を図っています。

2 課 題

- 読書活動をより推進するため、読書に関する情報提供や事業の充実を図ることが必要です。
- 子どもの読書活動を推進するための積極的な事業展開が必要です。

3 目 標

- 「豊かな感性を育む読書活動の推進」をめざして
- だれもが気軽に利用できる身近で魅力ある図書室づくりを推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
魅力ある蔵書整備	<ul style="list-style-type: none">・ 定期的な蔵書点検の実施・ 新刊情報、ベストセラー情報等の積極的な活用・ 図書リクエストの対応・ 計画的な蔵書の購入
カウンターサービスの充実	<ul style="list-style-type: none">・ 職員の専門性の向上・ 図書管理システムの運用による利用者の利便性の向上
子どもたちの読書環境整備	<ul style="list-style-type: none">・ 「ふるさとブックスタート」の推進・ おはなし会（よみきかせ会の開催）・ 保護者への情報提供と啓発・ 学校、認定こども園等との情報交換や連携・ 図書室利用促進事業の充実・ 図書室ボランティア活動の充実・ 読書おもいで帳の活用

第3節 文化活動

◎施策分類 「文化芸術活動の充実」

1 現 状

本町では、町民だれもが自由に文化芸術活動に参加できる総合文化祭の開催をはじめ、一般を対象とした音楽鑑賞会や、幼児・児童・生徒のそれぞれの成長段階に応じた鑑賞機会を提供するなど、豊かな情操のかん養を図る事業の実施に努めています。

町民アンケートでは、文化芸術を楽しむために「音楽や演劇、美術作品などを鑑賞する機会を増やす」ことや、「文化会館などの文化施設の整備を図る」ことが必要であるという回答が多かったことから、身近に文化芸術に触れる鑑賞機会や参加機会の拡充と発表の場の整備が求められています。

2 課 題

- だれもが気軽に楽しめる文化芸術活動の拡充が必要です。
- 設備の整った文化芸術の鑑賞の場、発表の場の整備が必要です。
- 休日の学校部活動の段階的な地域移行の検討が必要です。

3 目 標

「気軽に楽しくできる文化活動」をめざして

- 鑑賞機会の提供と文化団体の活動への支援をとおして、参加機会を拡充し、文化芸術活動を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
魅力ある生の文化芸術に触れる鑑賞機会の充実	・ 芸術文化鑑賞会の開催
だれもが楽しく参加できる機会の拡充	・ 総合文化祭の開催 ・ 文化団体の自主事業実施奨励・援助 ・ 芸術文化ギャラリーの設置
文化団体の活動状況の把握と支援の充実	・ 文化団体の活動支援 ・ 文化団体の活動情報の収集と提供 ・ 文化振興助成条例助成金 ・ 文化活動指導者の発掘・育成

◎施策分類 「郷土の歴史と文化の伝承活動推進」

1 現 状

本町の文化財としては、白糠駒踊りをはじめとする郷土芸能、古式舞踊などのアイヌ民族伝統文化、31ヶ所の埋蔵文化財包蔵地のほか、民族資料を中心にした郷土資料があります。

「白糠駒踊り」は、本町を代表する郷土芸能として、町内外でのイベント出演など、郷土芸能伝承活動の中心的な役割を果たしており、アイヌ民族伝統文化についても、アイヌ三大祭りや町立学校での出前講座をとおして積極的な活動が行われています。

一方、活動推進のうえでは、後継者の確保が各団体共通の課題となっており、支援の充実や連携事業の展開が必要となっています。

また、郷土資料は、調査研究及び情報提供などが十分ではなく、保管も関係施設に分散されています。町民アンケートでは、「郷土芸能や郷土資料を大切にすることを育てる」、「郷土芸能や郷土資料を公開する機会を増やす」ことが必要であるとする町民が多いことがわかりました。

2 課 題

- 郷土資料の積極的な活用と施設の整備が必要です。
- 郷土芸能団体の後継者確保が必要です。

3 目 標

- 「歴史や文化を未来へつなぐ活動の展開」をめざして
- 郷土資料の活用を進めるとともに、郷土芸能の伝承、団体活動の活性化を図る事業を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
保存伝承活動推進のための団体との連携	<ul style="list-style-type: none">・各郷土芸能団体の活動支援、事業協力・白糠アイヌ文化保存会の活動支援、事業協力・白糠のアイヌ民族と台湾先住民族との文化交流事業の推進
後継者育成の充実	<ul style="list-style-type: none">・各郷土芸能団体との連携・アイヌ文化保存・伝承事業への支援、人材活用の促進
郷土資料の積極的な活用	<ul style="list-style-type: none">・郷土資料の整理、調査研究及び学習機会の提供・記念碑の維持管理
郷土資料施設の整備	<ul style="list-style-type: none">・展示施設の確保、整備

第4節 スポーツ活動・体力づくりと健康

◎施策分類 「体力づくりと健康づくりの推進」

1 現 状

本町では、生涯にわたる豊かなスポーツ・レクリエーションライフの実現を目指し、スポーツ推進委員を13名配置し、地域や職場等で組織されるサークル等の要請に応じて実技指導を行うほか、スポーツ大会を開催しています。また、指定管理者によるスポーツ教室などの事業やスポーツ団体が取り組む事業の開催を促進するなど、広くスポーツ・レクリエーション活動へ参加できる機会の提供を行っています。

町民アンケートでは、「健康」を意識したスポーツ活動に多くの関心を寄せており、それぞれのライフステージに合わせたスポーツ活動を行っています。また、近年、団体競技よりも少人数で気軽にできるスポーツを取り組んでみたいと考える町民が多い傾向にあります。

2 課 題

- 「ひとり1スポーツ」実現に向けた取組が必要です。
- 気軽に楽しめる「健康」を意識したスポーツ活動の推進が必要です。
- 行政各部局や指定管理者との連携が必要です。

3 目 標

「ひとり1スポーツの定着」をめざして

- だれもが・いつでも・どこでも・気軽に参加できるスポーツ・レクリエーション活動の環境整備を多角的に進め、健康づくりを意識したスポーツ活動を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
スポーツ活動の機会提供と支援	・「健康」を意識したスポーツ教室の開催 ・スポーツ推進委員の活用 ・スポーツ大会の開催及び支援
自主的な活動の支援	・総合型地域スポーツクラブへの支援 ・教室終了後のサークル化の支援
関係部署・機関との連携	・行政各部局との連携 ・指定管理者との連携
スポーツに関する情報提供	・スポーツ大会等の情報発信

◎施策分類 「競技スポーツの推進」

1 現 状

本町では、スポーツ協会やスポーツ少年団本部の運営支援や、町民が出場する競技会（全道・全国規模）等の出場に対する経費助成、スポーツ指導者向け研修会の開催など競技力向上のための支援に取り組んでいます。

近年は、少子化や人口減少により少年団活動や学校部活動の中には、地域で活動することができず、他地域との合同チームによる活動を余儀なくされるなど競技スポーツを取り巻く環境は大きく変化しています。また、スポーツ指導者も高齢化してきており若い指導者の発掘・育成が求められています。

町民アンケートでは、若い世代は「競技スポーツ」に関心を示していることから、競技力の向上につながる取組を引き続き行っていくことが重要です。

2 課 題

- 休日の学校部活動の段階的な地域移行の検討が必要です。
- 指導者不足及び高齢化により指導者の発掘・育成が必要です。
- 子どもが夢を持ってスポーツ活動ができる環境づくりが必要です。

3 目 標

「競技力を向上する知識と経験を備えた指導者の養成」をめざして

- スポーツ団体と連携し、活躍できる選手の育成・強化を図る環境整備と指導者の発掘・育成を推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
競技スポーツの環境整備と充実	<ul style="list-style-type: none">・各種大会出場への助成の拡充（全道・全国大会）・スポーツ指導者の発掘・育成・スポーツ国際交流員の活用・ジュニアスポーツ教室の開催
スポーツ関係団体の主体的運営の支援	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ協会及びスポーツ少年団への支援・町技（バレーボール・バドミントン）の振興
スポーツ大会等の充実	<ul style="list-style-type: none">・大会等による施設利用の支援・大会情報等の発信
優秀な選手への顕彰	<ul style="list-style-type: none">・スポーツ賞、準スポーツ賞による表彰の実施

◎施策分類 「スポーツ施設の充実」

1 現 状

本町では、総合体育館ほか13施設について民間の活力を生かした施設の管理・運営を目的に指定管理者制度を導入しており、指定管理者制度導入後は、総合体育館のトレーニングルームをダンススタジオとし、温水プール2階には最新のフィットネス機器を導入したジムを設置、更に温浴施設を整備するなど施設機能の充実が図られました。

また、町民広場は全面芝張りでサッカーコートや陸上レーン、ウォーキングコース、駐車場等の整備など大規模な改修を実施し、名称をスポーツ広場に改めました。

これまで、改修や修繕により施設機能を維持してきましたが、より一層の機能の充実と長寿命化を見据えた整備をしていくことを目的に、白糠町スポーツ施設整備計画を策定したことで、より適切な改修や修繕の実施が図られました。

町民アンケートでは、利用しやすい施設環境づくりを期待している町民が多く、特に若い世代は指定管理者による教室の開催や自主事業に期待していることから、官民連携したなかでの施設整備が求められています。

2 課 題

- 施設の長寿命化を図ることが必要です。
- 計画的に施設を整備することが必要です。
- スポーツ施設としての機能の充実と整備が必要です。

3 目 標

「スポーツライフを充実する安全で快適な施設」をめざして

- 指定管理者との連携を強め、スポーツ施設の計画的な補修・改修を行い、安心して利用できる魅力ある施設づくりを推進します。

4 方策・推進事項

方 策	推 進 事 項
長寿命化のための日常的な点検と整備	・スポーツ施設の月例点検の実施 ・指定管理者と連携した施設点検の実施
スポーツ施設としての機能の充実	・スポーツ施設の改修の実施 ・スポーツ施設の備品の整備
計画的な施設の整備	・白糠町スポーツ施設整備計画に基づき、長期的な展望に立った計画的な施設改修等の実施